

第46回医療安全管理者ネットワーク会議 in 大阪 生体情報モニターの適切な使用のための 手引きを作ろう！

ー臨床工学技士の皆様へー

日 時

2025年8月30日 土
13:00～16:30

会 場

ニプロ本社 対面方式
(大阪府摂津市千里丘新町/JR岸辺駅下車 徒歩6分)

参加費
(税込)

会員：2,200円 非会員：3,300円

- 【対 象】 第45回医療安全管理者ネットワーク会議(2025/5/31)に参加された方を
主な対象としますが、それ以外で医療機関に所属の方を若干名募集します。
- 【主 催】 医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会
- ※後日、受講証明書を発行します。

医療安全管理者ネットワーク会議では、昨年度から継続して、生体情報モニターアラーム事故防止対策を
テーマとしてきました。

前回(第45回)は、「生体情報モニターアラーム事故防止対策の院内での進め方」と題して開催し、

①マニュアル作成・院内統一ルール(着脱基準)の策定 ②テクニカルアラーム低減

③MACTの導入と運用 ④(生体情報モニターに関する)教育

の4つのテーマのグループに分かれて現状や課題を話し合いました。

今回は、第45回の議論を踏まえ、参加者の皆様を中心に、生体情報モニターの適切な使用のために活用で
きる具体的な「手引き」を作成することを目的にグループワークを行います。

ここでまとめられた「手引き」は、全国の医療機関で取り組みの参考にしていただけるよう、11月の医療
の質・安全学会の学術集会で報告するなど広く情報提供する予定です。

前回は、看護師、臨床工学技士、医師の参加があり、多職種でディスカッションを行いましたが、
有用な手引きを作るためには、多くの臨床工学技士の皆様に、グループワークに加わっていただくことが
不可欠であると考えています。

臨床工学技士の皆様にはぜひご参加いただき、「手引き」の作成にご協力くださいますよう、ご案内申し
上げます。

■お申込み方法■

以下の申込みサイトよりお申込みください。



<https://jsqsh.jp/network>

申込締切：2025年8月18日(月) 正午

一般社団法人 医療の質・安全学会 事務局
〒113-0033
東京都文京区本郷2-29-1 渡辺ビル201
Mail:seminar@qsh.jp



一般社団法人
医療の質・安全学会
Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare